

平成 22 年（2010 年）12 月那覇市議会定例会

代表質問発言通告書（１日目）

平成 22 年 12 月 7 日（火）

割当時間(答弁を除く) $\left\{ \begin{array}{ll} \text{自民・無所属連合} & 70 \text{ 分} \\ \text{公 明 党} & 35 \text{ 分} \end{array} \right.$

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 ・ 要 旨
1	屋 良 栄 作 (自民・無所属 連合)	1 県知事選に ついて	去る11月28日に執行された沖縄県知事選挙では、現職の仲井眞弘多氏が新人候補2人を破り、再選を果たした。翁長市長は選対本部長として、この選挙に関わり、当選という結果に格別な思いを持っていると思う。以下伺う (1) 今回の知事選の持つ意味や意義について (2) 選対本部長として、選挙戦を指揮する上で留意した点について (3) 勝因について (4) 仲井眞県政への要望について (5) 那覇市政との関連について 仲井眞弘多氏のマニフェストの中に、空手会館の建設や県立郷土芸能会館の整備等が盛り込まれており、本市として積極的に関与し、誘致を実現しなければならないと考える。決意を伺う
		2 水道行政に ついて	水は生命の源であり、水道は人が生きる上で最も重要なセーフティネットである (1) 本市の水道事業の経営状況については、毎年の決算において利益を計上し、企業債の償還や建設改良等の財源として内部留保をしているが、詳細はどうなっているか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 今後必要とされる財源を差し引いて余力があるならば、水道料金の値下げという形で、市民に還元できないか伺う (3) 値下げが可能ならば、どのくらいの額になるのか伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、上下水道事業管理者、 関係部長

代表質問（１日目） 平成 22 年 12 月 7 日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	仲 松 寛 (自民・無所属 連合)	1 生活保護行政について	(1) 生活保護の動向について ① 本市における近年の生活保護の受給状況はどのようなになっているか伺う（平成 20 年度から平成 22 年 10 月） ② 生活保護世帯増加の主な要因について伺う ③ 生活保護世帯増加に対する対策について伺う (2) 生活保護費の動向について ① 平成 20 年度から 22 年度までの状況はどのようなになっているか伺う (ア) 総額について (イ) 各種扶助額の比較について ② 生活保護費の増加の主な要因について伺う ③ 県及び県内他市の状況について伺う ④ 類似団体市の状況について伺う
		2 保育行政について	待機児童解消について (1) 本市における待機児童の状況について伺う ① 公立保育所、認可保育園、認可外保育施設の数と園児数について ② 公立保育所、認可保育園、認可外保育施設における国、県、市、保護者の負担割合について ③ 本市における待機児童数の動向について (2) 待機児童解消に向けての取り組み及び今後の方向性について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 教育行政について	(1) 学校におけるいじめ対策について ① 学校におけるいじめの現状について 本市の小中学校におけるいじめの発生 件数といじめのケースについて伺う ② いじめ対策への取り組みについて伺う (2) 学校における安全対策について ① 本市の小中学校内及び周辺における治 安と安全性について伺う (ア) 不審者の状況について (イ) 登下校の事件、事故について (ウ) 体育施設、設備及び遊具に起因する 事故について ② 本市の小中学校内及び周辺における治 安対策、安全対策について伺う。 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 22 年 12 月 7 日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	瀬 長 清 (自民・無所属 連合)	環境行政について	(1) 小ごみ袋より小さいごみ袋の導入について 平成14年度からの家庭ごみの有料化によりごみの減量が着実に推進されている しかしながら、ごみの排出量の少ない1人暮らしの老人から現在のゴミ袋が大きいいため、衛生面、経済面から現在のものよりも、小さなサイズのごみ袋の導入について要望が寄せられている。そこで、ごみ袋にかかる次のことについて当局の所見を求める ① 家庭ごみ有料化から8年以上経過したが、ごみ袋の現状はどうなっているか伺う ② ごみ袋に対する市民の要望と、小さな袋の導入について、どのように考えているか伺う (2) 那覇空港滑走路増設に伴う、環境アセスメントについて 那覇空港の利用状況は、観光客の増加等により、年々増加傾向にあり、現滑走路での処理容量も限界に近づきつつあり、早急に那覇空港の沖合展開し、滑走路を増設する必要がある 早期事業化のためには、国や県、市が連携して環境アセスメント調査等に取り組んでいくことが求められている そこで、次のことについて、当局の所見を求める ① 環境アセスメントの進捗状況について伺う。また、アセスメントに対する本市の対応は、どうなっているか伺う ② 本市が提出する意見書の概要は、どのようなものか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(3) (仮称) 資源化推進センターについて 資源循環型社会の構築に向けて、那覇市においては「ごみの有料化」「ごみの分別による資源ごみの回収の拡充」「クリーンセンターの整備」等に取り組んできた 資源循環型社会形成をさらに推進する上で、資源ごみをリサイクルする、(仮称) 資源化推進センターの早期完成が期待されている。そこで、同センターの概要及び進捗状況について当局の所見を求める (4) 多目的広場（旧最終処分場跡地）の整備について 那覇市には、スポーツに対する市民からの要望が大きい反面、対応するスポーツ施設や広場が少ないというのが現状である 市民からは、旧最終処分場跡地の多目的広場の早期供用開始が求められている。そこで次のことについて当局の所見を求める ① 多目的広場は、平成 21 年度に整備はしているが、どのような課題があり、供用開始がなぜ遅れているか伺う ② 安全対策調査及び工事の内容はどのようなものか伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 22 年 12 月 7 日(火)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	山城 誠 司 (自民・無所属 連合)	1 巨人軍キャンプ受け入れ体制について	(1) キャンプ日程はどのようなになっているか伺う (2) キャンプに向けての施設整備について伺う (3) キャンプ協力会のかかわりについて伺う (4) キャンプを成功させ、継続させるためには何が必要か見解を伺う
		2 新市民会館建設基金条例について	(1) 基金条例の内容はどのようなものか伺う (2) いつから事業は始まるのか。また、どのような手順で行うのか伺う (3) 建設費は幾らかかるのか。また、現在の敷地での建てかえも検討しているか伺う (4) 現会館は新市民会館建てかえまでの間どうするのか伺う (5) 現会館はいつまでもつのか伺う
		3 那覇市土地開発公社経営健全化基金条例を廃止する条例案について	(1) 基金の設立の趣旨と廃止までの経緯について伺う (2) 土地開発公社経営健全化計画の現況について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 22 年 12 月 7 日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	桑 江 豊 (公 明 党)	1 福祉行政について	(1) 「女性特有がん健診推進事業」について ① 平成 22 年度クーポン対象者数と受診率 (%) 及び前年度との比較 ② 次年度以降の事業の継続 (2) ワクチン（子宮頸がん予防、小児用肺炎球菌、ヒブ）予防接種公費助成の取り組みについて (3) 「妊婦健診事業」について ① 平成 21、22 年度の健診者数 ② ヒト T 細胞白血病ウイルス 1 型 (HTLV-1) 抗体検査の実施 ③ 次年度以降の事業継続 (4) 父子家庭への児童扶養手当支給について ① 事業の概要 ② 本市の取り組み ③ 申請件数 (11 月末現在)
		2 環境行政について	(1) ペットボトルのフタ（エコキャップ）を資源化物として行政収集する可能性 (2) 「U字型」ゴミ袋導入の取り組み
		3 水道行政について	上水道事業について (1) 平成 19、20、21 年度の純利益及びその処理方法

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 教育行政について	(2) 今後の見通し (3) 還元策実施の可能性 (1) 「節水器具設置事業」について ① 事業の概要 ② 予想される効果 (2) 児童クラブへの支援について ① 「児童クラブ賃借料補助金」の概要 ② 「沖縄県放課後児童クラブ環境改善事業」の概要 (3) 児童の安心安全支援について ① 現状の取り組みと課題 ② 今後の取り組み 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長

代表質問（１日目） 平成 22 年 12 月 7 日(火)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	糸 数 昌 洋 (公 明 党)	1 翁長市長の政治姿勢について 2 行財政改革について 3 中小企業振興について 4 観光行政について	(1) 県知事選挙の結果を受け、普天間飛行場の「県外移設」を県民の総意とすることが改めて確認された。日米合意を覆すとともに普天間の固定化を阻止し、県外移設への決着をいかにつけるのか。かたくなな日米両政府に対し、沖縄の本気度が問われる新しい展開への対処について、知事を支える市長の立場から見解を伺う (2) 次年度末に沖縄振興法の期限切れが迫る中で、「沖縄新法」の制定や沖縄振興一括交付金の創設が喫緊の課題となっている。知事選後に、普天間問題を沖縄政策協議会の場に持ち込むような閣僚等の発言があったが、沖縄新法等の必要性と政府の姿勢に対する市長の見解を伺う 市の外部評価制度が中断して以来、市独自の事業仕分けを含め市民目線の新たな外部評価の導入をたびたび指摘してきたが、導入の必要性和時期について当局の見解を伺う 議案第95号 那覇市中小企業振興基本条例制定について (1) 中小企業側の視点及び本市としての独自性はどのように盛り込まれているか (2) 条例制定により、どのような効果が期待されるのか 10 年間の「那覇市観光コンベンション振興計画」が昨年度で終了したが、計画の検証と新たな観光振興計画の策定はどのように行うのか、当局の見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 文化行政について	議案第94号 那覇市新市民会館建設基金条例制定について (1) 新市民会館の建設費用や規模など現時点で想定している概要について (2) 現在の市民会館は多くの市民の浄財で建設されたと聞いている。建設への機運を盛り上げ、市民とのつながりを深めるためにも、浄財を募ったらどうか
		6 国保行政について	(1) 本市の国保財政の赤字化に拍車をかける「前期高齢者財政調整制度」導入問題の動向と見通しについて伺う。また、平成25年度までの対応策について見解を伺う (2) 本市の医療費適正化計画策定とその概要及び課題について
		7 市民の健康推進について	(1) 市民の受診状況と今年度の受診率の見通しはどうか (2) 今年度に新たに実施した「自治会等の補助金事業」や「戸別訪問事業」などの実施状況や次年度の受診率向上への取り組みを伺う
		8 生活保護行政について	(1) 本市の生活保護の動向について (2) 保護世帯に対する必要な職員数の確保について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長